



平成27年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年3月10日

上場取引所 東

上場会社名 サトウ食品工業株式会社(登記社名:佐藤食品工業株式会社)

コード番号 2923 URL <http://www.satosyokuhin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 元

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 近藤 充

TEL 025-275-1100

四半期報告書提出予定日 平成27年3月17日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年4月期第3四半期の連結業績(平成26年5月1日～平成27年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年4月期第3四半期	27,458	—	1,209	—	1,181	—	760	—
26年4月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年4月期第3四半期 979百万円 (—%) 26年4月期第3四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年4月期第3四半期	158.21	—
26年4月期第3四半期	—	—

(注) 平成27年4月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年4月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年4月期第3四半期	39,013	10,641	27.3
26年4月期	—	—	—

(参考) 自己資本 27年4月期第3四半期 10,641百万円 26年4月期 1百万円

(注) 平成27年4月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年4月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年4月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年4月期	—	0.00	—	—	—
27年4月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年4月期の連結業績予想(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,400	—	1,180	—	1,100	—	640	—	133.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成27年4月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社きむら食品、除外 1社 (社名)
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年4月期3Q	5,075,500 株	26年4月期	5,075,500 株
② 期末自己株式数	27年4月期3Q	271,164 株	26年4月期	271,145 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年4月期3Q	4,804,348 株	26年4月期3Q	4,804,420 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(企業結合等関係)	8
4. 補足情報	8
(1) 偶発債務	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日において当社グループが判断したものであります。また、第2四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年5月1日から平成27年1月31日まで)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景とした、緩やかな回復基調で推移したものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や夏場の天候不順による個人消費の下押し、円安による物価上昇の影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような中、当社グループは、安全・安心かつ美味しさの追求をおいた包装餅及び包装米飯の適正価格での健全な販売及び製品の安定供給に努めることを基本に、お客様の消費動向を捉えながら多様化する消費者ニーズに対応した販売活動を行ってまいりました。

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しておりますが、製品分類別の販売動向は以下のとおりであります。

包装餅製品では、少子高齢化等の社会構造の変化による食スタイルの多様化・個別化等に対応する製品として、一昨年発売した「サトウの切り餅 いっぱん」「サトウの切り餅 至高の餅」に酸素吸収透明フィルム(フィルム自体に袋内の酸素を吸う機能があり、鮮度保持剤が不要となるエコ包装を実現した個包装フィルム)を使用し、平成26年10月よりリニューアル発売するとともに、鏡餅のPSP容器(発泡スチロールを素材とした容器)「らくポイ容器」を採用した製品ラインナップの増強に加え、新潟在住のアイドル・ユニット「Negicco(ネギッコ)」を起用した新しいテレビCMの放映を実施いたしました。

また、当社グループ企業である株式会社きむら食品が持つ、パイオニアブランドとしての「うさぎもち」の取扱店拡大に向けた、販売促進企画等の各施策の実施に取り組んでまいりました。その結果、包装餅製品の売上高は161億66百万円となりました。

包装米飯製品では、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動は見られたものの、日本古来の炊飯方法を忠実に再現した製造技術(圧釜ガス直火炊き)により、電子レンジ2分で家庭と同様の炊きたてごはんを実現できることに加え、良質米産地との共同企画を前年に引き続き実施し、製品名に原料米の産地銘柄を明確に表示していることが、お客様の利便性及び安全・安心意識にそれぞれマッチしたことから、堅調に推移いたしました。その結果、包装米飯製品の売上高は112億60百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高はその他製品32百万円を加えた274億58百万円となり、営業利益は12億9百万円、経常利益は11億81百万円、四半期純利益は7億60百万円となりました。

なお、当社グループは主力製品である包装餅が季節商品(特に鏡餅)であり、その販売が年末に集中するため、第3四半期連結会計期間の売上高及び利益が他の四半期連結会計期間に比べ著しく増加する傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は390億13百万円となりました。

流動資産は260億34百万円となりました。主な内訳につきましては、受取手形及び売掛金143億54百万円、原材料及び貯蔵品70億90百万円であります。

固定資産は129億76百万円となりました。主な内訳につきましては、有形固定資産89億80百万円、投資不動産26億34百万円であります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は283億72百万円となりました。

流動負債は203億75百万円となりました。主な内訳につきましては、支払手形及び買掛金13億88百万円、短期借入金120億円であります。

固定負債は79億96百万円となりました。主な内訳につきましては、長期借入金61億18百万円であります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は106億41百万円となりました。

主な内訳につきましては、利益剰余金95億79百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年12月10日の「連結決算開始に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間において、平成26年8月8日付で当社は100%出資の子会社「宝町食品株式会社」を設立し、当社の連結子会社といたしました。

なお、宝町食品株式会社は、平成26年9月16日付で、株式会社きむら食品が営む食品事業を譲受け、同日に「株式会社きむら食品」に商号を変更しております。

この結果、当社グループ(当社及び連結子会社)は、平成27年1月31日現在では、当社及び子会社1社により構成されております。

株式会社きむら食品は、国内での包装餅、冷凍米飯、粉製品等の製造販売を主な事業としており、当社グループが食品事業の単一セグメントであることに変更はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第3四半期連結累計期間の期首より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準に変更、割引率の決定方法を従業員の残存勤務期間に近似した年数を基礎として割引率を決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更を行っておりますが、期首利益剰余金に加減する影響額ははありません。

この結果、当第3四半期連結財務諸表への影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成27年1月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,428,387
受取手形及び売掛金	14,354,708
商品及び製品	1,664,402
仕掛品	223,437
原材料及び貯蔵品	7,090,033
その他	314,827
貸倒引当金	△40,900
流動資産合計	26,034,897
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	2,626,349
機械装置及び運搬具(純額)	3,531,169
土地	2,347,426
その他(純額)	475,243
有形固定資産合計	8,980,188
無形固定資産	118,278
投資その他の資産	
投資不動産(純額)	2,634,231
その他	1,269,164
貸倒引当金	△25,330
投資その他の資産合計	3,878,065
固定資産合計	12,976,532
繰延資産	1,818
資産合計	39,013,248

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成27年1月31日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	1,388,850
短期借入金	12,000,000
未払法人税等	305,279
引当金	140,478
その他	6,541,235
流動負債合計	20,375,844
固定負債	
社債	200,000
長期借入金	6,118,405
引当金	67,591
退職給付に係る負債	912,854
その他	697,475
固定負債合計	7,996,326
負債合計	28,372,171
純資産の部	
株主資本	
資本金	543,775
資本剰余金	506,000
利益剰余金	9,579,877
自己株式	△306,009
株主資本合計	10,323,643
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	444,846
退職給付に係る調整累計額	△127,412
その他の包括利益累計額合計	317,434
純資産合計	10,641,077
負債純資産合計	39,013,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成27年1月31日)
売上高	27,458,818
売上原価	17,124,894
売上総利益	10,333,924
販売費及び一般管理費	9,123,981
営業利益	1,209,942
営業外収益	
受取利息	736
受取配当金	10,216
受取賃貸料	148,885
その他	173,271
営業外収益合計	333,110
営業外費用	
支払利息	142,683
賃貸費用	97,634
その他	120,782
営業外費用合計	361,100
経常利益	1,181,953
特別利益	
固定資産売却益	20,722
特別利益合計	20,722
税金等調整前四半期純利益	1,202,675
法人税、住民税及び事業税	307,955
法人税等調整額	134,615
法人税等合計	442,571
少数株主損益調整前四半期純利益	760,104
四半期純利益	760,104

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成27年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	760,104
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	210,057
退職給付に係る調整額	9,771
その他の包括利益合計	219,828
四半期包括利益	979,932
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	979,932
少数株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成26年5月1日至平成27年1月31日)

当社は、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めている子会社である株式会社きむら食品は、食品事業を営んでおり、当社グループが食品事業の単一セグメントであることに変更はありません。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

1. 取得原価の当初配分額に重要な修正がなされた場合の修正内容及び金額

第2四半期連結会計期間においては、株式会社きむら食品の食品事業の取得原価の確定及び取得原価の配分について、四半期連結財務諸表作成時点における入手可能な合理的な情報等に基づき暫定的な会計処理を行っていましたが、当第3四半期連結会計期間において、取得原価の確定及び取得原価の配分は完了しております。

当第3四半期連結会計期間における取得原価の配分の見直しによるのれんの修正額は、次のとおりであります。

修正科目	のれんの修正金額
のれん(修正前)	13,500千円
取得金額の調整	11,576千円
たな卸資産	△335千円
有形固定資産	△22,267千円
投資その他の資産	104,112千円
修正金額合計	93,085千円
のれん(修正後)	106,586千円

2. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん(修正後)の金額

106,586千円

(2) 発生原因

今後の事業展開により期待される将来の超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

4. 補足情報

(1) 偶発債務

当社は、越後製菓株式会社(以下、「越後製菓」という。)より、当社が側面に切り込みの入った切り餅を製造・販売する行為が越後製菓の所有する特許権を侵害しているとして、平成24年4月27日付で、1,915,950千円の損害賠償を請求する訴訟を提起されております。

全ての審議結果を踏まえ、今後第一審判決が言い渡される見込みですが、当該訴訟の最終結果を現時点で予測することは困難であるため、訴訟損失引当金を計上しておりません。